

第5回たいせつ総合サービス杯争奪苫小牧支部軟式野球大会  
サンデー・ベースボール・チャンピオンシップ開催要項

1 主 催

たいせつ総合サービス株式会社

2 共催及び主管

北海道軟式野球連盟苫小牧支部

3 会 期

令和5年8月27日から10月1日までの期間の日曜日に行う。(当初は9/3からだったが、球場確保、依頼大会との重複等で一週前倒し)

ただし、日程に無理が生じた場合、土曜日、祝日の開催もありうる。

4 会 場

苫小牧市内球場、支部管内町営球場

5 出場チーム

(1) 出場チーム数は概ね20～24チームとし、超えた場合は、日程を勘案し可能な限り参加を認める。

(2) 本大会のために編成し大会登録届を提出したチームとし、メンバーは監督・主将を含め25名以内とする(ベンチ入りは25名)。ただし、支部登録A・B級単独チームの出場は不可とするが、公平を期すためチームにおけるB級登録者の占有率は40%を超えてはならない。

(3) 社会人野球1名・大学野球連盟(札幌・北海道学生野球連盟)2名、連盟A級登録選手2名の計5名以内の登録を認め、当日ベンチ入り選手は2名以内とし、バッテリーのポジションにはつけない。なお、40歳以上の選手は制限しない。(年齢基準日:2023年4月1日現在40歳に達している者)

6 適用規則

(1) 支部取り決め事項のほか、2023年公認野球規則及び競技に関する連盟特別規則並びに北海道大会に係わる事務処理要項を準用する。

(2) 試合はすべて7回戦とし、得点差によるコールドゲームは4回10点、5回以降7点差とする。また、7回同点の場合延長戦は行わず、直ちにタイブレーク方式(無死一・二塁・継続打順)を行う。この場合、準々決勝までは1回とし同点の場合抽選とする。準決勝以上は決着がつくまで行う。

(3) 1日5試合の場合、日没による継続試合を避けるため時間制限を設ける。90分を超えて新しいイニングに入らない。同点の場合、直ちにタイブレークを行う。(方法は(2)のとおり)

7 監督会議

令和5年8月23日(水)午後6時 苫小牧市nepiaアイスアリーナ会議室(若草町)

8 組合せ抽選

監督会議の席上で行う。

9 開 会 式

監督会議を開会式と位置付ける。

10 表 彰

優勝・準優勝チームには、賞状・カップ(持ち回り)・レプリカ(取りきり)・副賞を授与する。また、個人賞(最優秀、優秀、敢闘及び勝利監督賞)も授与する。

11 大会参加料

1チーム10,000円とし、監督会議の際に納入すること。

12 使 用 球

全日本軟式連盟公認球M号を使用する。(主催者が用意する)

13 そ の 他

大会運営を円滑に行うため、参加チームの協力のもとオフィシャル(スコアボード、カウント表示等の大会本部補助員)を導入し、その人員配置はホームページ等で表示する。